

No.21

発行/奈良市議会
編集/奈良市議会だより
編集委員 会

奈良市議会だより



〒630 奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議会議務局
☎(0742) 34-4734

本会議の開会に当たって、西田市長は、去る十一月二十二日の粗大ごみ処理施設の爆発火災事故について、市民の皆様には大変な心配をかけ、心からおわびを申し上げる。当日の搬入ごみの中に爆発性の物質が含まれていた可能性があり、爆発の原因は、警察等で継続して調査中である。施設の復旧には相当期間を要すると思われる。それまでの間、旧破砕機で対応すべく点検整備を急いでおり、その稼働までに搬出される粗大ごみは、場内及び奈良阪緊急時最終処分場で一時保管し、市民に迷惑をかけぬよう処理したい。

また去る十一月一日付で財団法人世界建築博協会の設立した。今後はこの協会を主体として平成四年に世界の著名な建築家が建築作品を公開するトリエンナーレや、市制百周年に当たる一九九八年の世界建築博の準備を進めたいと述べられました。

十二月定例会

平成元年十二月定例会は、十二月四日から十八日までの十五日間の会期で開きました。

今議会では、昭和六十三年度一般会計及び十二特別会計決算の認定や、平成元年度一般会計など十会計の補正予算、条例の一部改正、工事請負契約の締結、監査委員、公平委員会の委員の選任の同意など三十一件の市長提出案件を審議し、すべて原案どおり可決しました。

またこのほか議員提出の意見書二件、決議一件も可決しました。

黒字 20億 4千百万円

財政調整基金に16億円繰り入れ

また今議会では、七人の議員が質疑、一般質問を行いました。

63年度決算の状況 (単位:千円)

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	繰越(繰入)繰越(繰出)
一般会計	72,023,999	67,136,033	4,887,966	3,147,104	1,740,862
特別会計	37,740,845	35,104,363	2,636,481	△1,106,057	3,742,538
合計	109,764,844	102,240,397	7,524,447	2,041,047	5,483,400



勢よく放水する消防出初め式 (議月8日)

63年度一般会計特別会計決算認定

(質問の要旨は二・三面に掲載、上程された三十一案件については、すべて原案どおり承認、可決、同意しました。なおこのうち、人事案件としては、東口幸司氏の監査委員、福本正俊氏の公平委員会の委員の選任、今中奈良男氏、西塔京子氏、阪本裕保氏、中西廣雄氏、細田雅代氏、丸谷君雄氏、吉田定男氏の人権擁護委員の候補者推薦に同意しました。

また、十四人の委員で構成する決算特別委員会を設置して審査を付託した昭和六十三年度奈良市歳入歳出決算の概況は表のとおりで、昭和六十三年度の一般会計及び十二特

地方公共団体における年度の財源の不均衡を調整するための積立金である。

地方公共団体は、当該年度のみならず翌年以降の財政状況も考慮して健全な財政運営を行わなければならないとされており、財源に余裕のある年度に積立しておく必要があり、地方財政法で決算の剰余金については、その二分の一以上を積立するか地方債の繰上償還に充てなければならないとされている。

別会計の総計決算額は歳入千九十七億六千四百八十四万四千円、歳出千二百二十四億三千九百九十七万七千円、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は、七十五億二千四百四十四万七千円となり、さらに形式収支に含まれている繰越事業に伴う翌年度へ繰り越すべき財源五十四億八千三百四十万円を控除した実質収支は、二十億四千四百七十七万七千円となり、一般会計実質収支二十一億四千七百四十万四千円のうち、十六億円は財政調整基金に繰り入れされています。(決算特別委員会の審査概要は四面に掲載)

今定例会に提出された請願書は次のとおりです。

▽幼稚園教育の充実に係る請願書

請願者 奈良市PTA連合会会長 渡辺良憲氏外四七、九六九名

(教育厚生委員会付託)

▽ウエルドール宮北1建設に関する請願書

請願者 宮北二丁目自治会会長 山田良記外一九名

(企画建設委員会付託)

▽取り下げ承認

▽県風致地区条例に違反するマンション建設計画の認可反対に関する請願書

(平成元年九月定例会提出)

陳情

今定例会に提出された陳情書は次のとおりです。

▽幼稚園教育の充実に係る陳情書

陳情者 奈良市PTA連合会会長 渡辺良憲氏

意見書・決議

今定例会で可決し、政府等に提出された意見書、決議の要旨は次のとおりです。

▽地方財政の充実・強化に関する意見書

地方公共団体の自主性・自立性を高めるため国の権限の地方移譲等、地方間の行政制度の改革を要望

▽国民の保健・医療改善に関する意見書

国民健康保険の国庫負担をふやし、地域の第一線医療・福祉の拡充、適切な医療技術への制度改正を要望

▽リニア中央新幹線の建設促進・奈良市停車駅設置及びヘリポート誘致に関する決議

市民とともに総力を挙げて国等関係機関に要請するなどその実現に努力する。

議会の傍聴していただき
議会の本会議は、公開が原則です。傍聴できます。市民のみなさんの生活に直結した重要な問題を審議していただきます。市政を身近なものにするためにも一度本会議を傍聴してください。
本会議は年4回(3月・6月・9月・12月)開催されます。傍聴に関する日程、手続きは議会事務局電34-4734へお問い合わせください。

議会日誌

- ☆十月
 - 9日 議会だより編集委員会
 - 17日 都市基盤整備特別委員協議会
 - 31日 企画建設委員会
- ☆十一月
 - 1日 議会だより第20号発行
 - 13日 経済水道委員会
 - 15日 都市基盤整備特別委員会 会干葉幕張メッセを視察
 - 27日 内示会
 - 29日 教育厚生委員会 総務財政委員会
- ☆十二月
 - 1日 幹事長会
 - 4日 議会運営委員会
 - 7日 十二月定例会開会
 - 8日 本会議 (質疑・一般質問)
 - 11日 決算特別委員会
 - 13日 十二月定例会閉会
 - 15日 議会だより編集委員会

答弁

問 本市の一般会計は、昭和四十三年度から連続二十一年にわたって黒字である。財政運営に対する市長の基本的な考え方を示されたい。

答 収支均衡型の財政運営が理想だが、次にひかえる各種大事業に備えるための財政調整基金が必要との考えを持っており、それを持つ事によって財政の弾力的な運営が出来る。今回の国鉄清算事業団の用地買収をするについても一般財源の不足分を基金の一部取り崩して賄うことができ弾力的な運営が可能となる。

問 翌年度に繰り越された事業のうちで大きいものは、土木、民生、下水道建設などで繰越額の三分の一にもなっている。繰り越された事業が翌年、さらに翌々年に完遂されていけばよいが、いつとはなしに消えていった事業もある。結果として、生じた黒字を基金としてきたものを取り崩して、たとえば、J R周辺の拠点整備事業に注ぎ込まれるわけだが、こうした事業執

予算編成のあり方に疑問

弾力的な運営が財政の基本

問 本市の一般会計は、昭和四十三年度から連続二十一年にわたって黒字である。財政運営に対する市長の基本的な考え方を示されたい。

答 収支均衡型の財政運営が理想だが、次にひかえる各種大事業に備えるための財政調整基金が必要との考えを持っており、それを持つ事によって財政の弾力的な運営が出来る。今回の国鉄清算事業団の用地買収をするについても一般財源の不足分を基金の一部取り崩して賄うことができ弾力的な運営が可能となる。

21世紀奈良市の具体像を論議

ごみ問題、東部開発に審議集中

十二月七、八、十一日の本会議では、七人の議員が質疑・一般質問を行いました。

今定例会では、財政運営のほか住みよい町づくりを目標にしたJ R奈良駅周辺整備事業、ポスト・シルク博の文化観光施設・中国文化村の建設、東部地域の活性化対策、市民生活に密着したごみ処理問題などについて熱心な発言がありました。

以下は、各議員の質問と、市長ほか関係理事者の答弁の要旨です。

本会議

高架式より地下方式がベター

工事費3倍で不可能

問 市が計画しているJ R線の連続立体事業は、高架ではなく、地下方式でやるべきだ。

答 高架は、工事期間が長くなり、市街が東西に分かれて、経済活動を停滞させるほか、仮線用地買収に多く

行のあり方、予算編成上の問題等は改めるべきではないのか。

答 繰越額や不用額が多いのは、事業量が増えてきたことと、その事業の用地取得が困難になっていることが原因である。

今後、予算の編成は、こうした点を十分にわきまえて均衡のとれた健全財政を進めていきたい。

J R 線 立体化



連続立体化が進められるJ R線
（大宮跨線橋付近）

プロデューサーに異論と期待

問 市内各所で開かれた市政フォーラムでは、総合プロデューサーに委嘱された建築家の黒川紀章氏に対して、なぜ黒川氏でなければならなかったのかとの疑問がかなり出た。これについて市長の説明を求めたい。

答 なぜ、黒川氏を選んだかといえば、J R奈良駅周辺につくる二十五棟の新しい建物は、どこにでもあつてはならない。そこで世界的な英知が必要である。同氏は国際的には数々のすばらしい実績がある。そのノウハウを期待したからだ。

世界建築博

その理由は事業費で、高架方式では約三百億円だが、地下方式では、その三倍かかる。

また、国庫補助の対象になっている高架方式では、国の補助が二分の一で約百五十億円。J Rが一〇%の負担で三十億円、残りが県と市の負担だから、市は六十億円の負担になる。

これを地下方式にした場合国庫補助認承は高架方式でしか得られず、県と市は、それぞれ三百六十億円ずつの負担になり、経費の面で行き詰まりが生ずる。

施設建設

学園前に総合施設

問 医療検査センターと西部地域に予定されている市民文化ホール計画の進捗状況はどうか。

答 医療検査センターは、当初、市庁舎北側を予定していたが、用地の問題で協力が得られなかったために断念し別の土地を交渉中である。

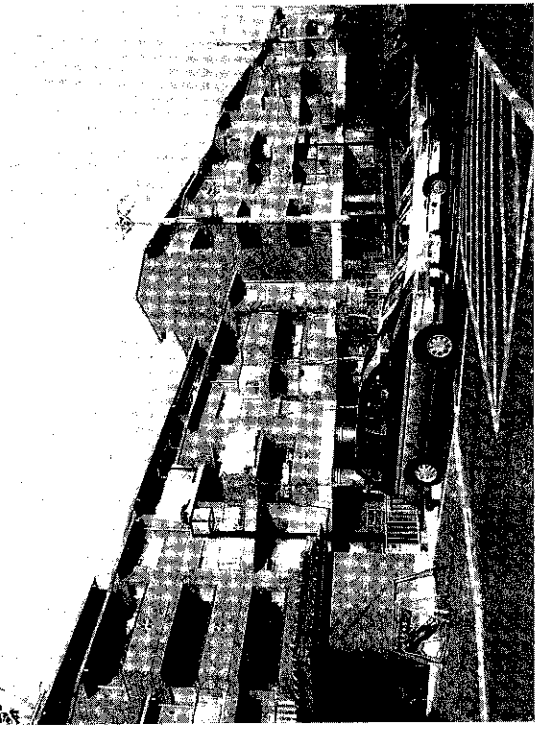
西部の市民文化ホールは、学園前駅南側に、約三千平方

住宅問題

他市より少ない市営住宅

建て替えて入居者増やす

問 本市と同じ規模の和歌山市や大津市に比べて奈良市市営住宅は少ない。しかも、大手業者の開発と投機の対象



市営住宅 二二名市市営住宅 開始し入居 昨年夏

となつて地価の高騰が甚だしく、家を持ちたい人の夢をなくしている。

市は、現在の平家建ての市営住宅を高層化するとか、開発を予定している東部地域や西部の近鉄第十一次の開発地に市営住宅の建設を考えてはどうか。

答 市営住宅や、公団住宅を含めた公営住宅と比較すると、奈良市は和歌山市や大津市よりも多い。また、その町の経過や財政状況も考えるべきで、和歌山市では、震災で市内が焼け野原となつたために、震災復興事業特別会計で市営住宅の建設を進めたり、大津市では、大企業からの収入があつたのに対し、奈良市では、昭和三十年代赤字再建団体であつたため投資的の事業が抑制されたためである。

市としては、古い市営住宅の建て替えを計画し、まず大安寺の市営住宅の高層化で、戸数を増やした。

ローが発足したが、観光と経済面への波及効果はどうか。

答 これからは情報化、国際交流、あるいは産業構造のソフト化という新しい時代に入る。

奈良の新しい観光資源として人々を集めていくためにコンベンションを考えており、十一月に二百七十人の会員によつてコンベンションビュローを設立した。この波及効果は会議によつて人々が集まり、食べる、泊まる、飲むほかに、会議に要する印刷、警備など各方面に裾野の広い産業になる。

観光

問 会議、大会、イベント等の開催誘致を推進する機関として奈良商工会議所による奈良コンベンションビュロー

地域開発

京終と富雄地区の活性化を

問 現在の京終地区の衰退は、国と県の施策が原因だ。昭和五十二年に青果や鱈魚の卸売市場が大和郡山市に移され、これに伴って京終の貨物駅が廃止になり、この地域の関連商業や企業が大きな打撃を受け、現在に至っている。改めて行政の光を当てるのが市の責任ではないのか。

答 国、県の施策によってその地域が衰退していくということはあるし、京終周辺がそれに当たると思う。市では、駅の近くに残っている旧国鉄の官舎跡約二千坪を人が集まってくる中心的地域にしたいと考え、清算事業団に買取を申し入れている。

また、連続立体事業を京終まで延ばすことは今後の課題としたい。

問 また、着工の見込みのない富雄駅北側の現状は。

答 富雄北地区では、六十一年度に富雄駅から富雄北小学校までの四・二秒の基礎調査をし、次年度は、そのうち

自然利用のリゾート地帯に 取り残こされた東部地域

問 東部山間部は、市の面積の約半分に当たる百七平方キロ以上、市街地から二十キロ以内の便利さと、豊かな自然の処女地だ。

また、市の上水道の水源になる布目川、白砂川の上流域として、水質保全に重要な地域でもある。

このため、二十一世紀にふさわしい開発によって、自然

から一・八秒に絞って整備計画を作った。その計画案を地元で説明したところ、賛同者は全体の三五%と少なかった。本年度は、さらに調査を継続する予定である。

同駅前広場の整備は急務なので、今後地元のコンセンサスが得られれば、早い機会に再開を進めたい。

に恵まれた奈良市の奥座敷とすべきだと思うが、どうか。

答 布目ダムが平成四年に完成すれば、ダム周辺に、約七千平方メートルの用地が利用できるため、水を利用してのリゾート地帯にしようとの考えもある。

問 東部山間部へは、中国文化村のほかには市内の工場の移転地になると聞いている。

質問

原因不明の爆発事故

責任の所在を明確に

問 粗大ごみ破砕機の爆発は、完成してわずか八ヶ月目の事故であり、六十二年九月の本会議で市長は「他都市より高価で買入れたのは、公害や安全対策が十分に行われているからだ」と答弁した。業者も契約書の中で「爆発、火災の予防処置を十分に配慮する」と明記している。今回の事故は、契約書通りの安全

装置が作動しなかったのか。答 破砕機には、可燃性ガスを測定して爆発を未然に防止するガス探知装置や高温を感知して自動的に放水する装置がついている。

しかし、現状ではプロパンガスや揮発性の液体の入った缶が一日に一、二個搬入される。このため、危険性の高いものを搬入しないようPRを

強化していきたい。

問 そうした予防装置があったのに、大きな爆発事故が起こった。この事故が市の責任でないとすれば、メーカー側の責任ではないのか。

答 メーカーの責任については、原因が明確にならないと分からない。

問 爆発した破砕機は、決算書によると、千四百万円を投じて性能検査を行ったとなっているが、これは何のための検査だったのか、今回の事故との関連で説明されたい。

今までから市の対応は、ハード面だけでありごみの減量化などソフト面を忘れていないか。

答 破砕機の性能検査は、

千四百万円で専門のコンサルタントに依頼した。

これからのごみ処理は、設備にだけ頼らず、リサイクル運動の拡大など社会環境、経済、消費生活等、あらゆる面を市民とともに考えてやるべきだと思う。

住民の声をきかず 低周波公害起こる

問 今回平城ニュータウンの住民から訴えのあった低周波公害は焼却炉建設の陸上実施した環境アセスメントで、ニュータウン造成のため丘が切り崩されたことにより、工場や国道二十四号線の騒音、振

動が西側住宅地に影響を与えることが予想されるので配慮するようにと述べているにもかかわらずこれが生かされなかったのが原因ではないか。

答 低周波は、平成元年四月、左京三丁目の住民から県を通じて通報を受けたので調査したところ、当工場から発生しているのを確認した。

そこで、発生源になっていると思われる部分の補修をしたが、なお十分でないため、効果のあるモデル装置を実験的に三号炉に付けたら、よい結果が得られたので他の炉にも装置するつもりである。

今後も築堤、防音壁等専門機関の指導を得て対応したい。

には、この両町がはずれている。この人たちが、ごみの問題で迷惑していることは十分に承知している。

地域の発展をどうしていくか、お互いに話し合おう。

教育

親の不信、不満 内申書の作成

問 高校受験を控え、内申書に対する親たちの不信、不満の声が起きている。現場の対応についての方針は。

答 内申書は、ただ一回の定期学力検査だけでなく、日々の学業成績をも評価し、各中学校では、校長を含めた調査作成委員会が公正を期してつくっている。

しかし、親たちの間で誤解や不満の声もあるので、内申

書作成の手順を父母や関係者に説明して理解を待たれるようにしたい。

若い教員の採用を

問 幼稚園では、園児の減少から教員の採用を九年間もストップしている。このため教員の平均年齢は、三十七・四歳で、三十歳台から四十歳台では、全体の九五%を占めているのが現状だ。

フレッシュな感性をもった

中国文化村

資本は参加、経営は不参加

目的は東部の活性化

問 東部山間部の二百七十坪に造成しようとする中国文化村の計画の概要と目的は。

答 計画は、四つのエリアに分かれている。まず一つは、唐時代の含元殿の復元、二つ目はシルクロード・エリアの代表的な建物、三つ目は、勉強と宿泊のできる国際的な施設、四つ目は中国医学を中心とする健康クラブの設置である。目的は東部地域の活性化と文化観光の目玉にすることだ。

また、地域住民に雇用ができて、安定した収入の確保と、流出する若者にも魅力のある町になるように総合計画の中に生かしたい。

問 市民に、どんなものか知らされていない含元殿を、なぜ造るのか。

答 長崎といえばオランダ村といわれるように「奈良と中国村」となるようにしたい。現在、中国には含元

殿の建物はないが、文献は残っていて、昔の中国の皇帝が賓客を接見した場所である。建設する中国文化村には、中国の古代の文物を展示する。

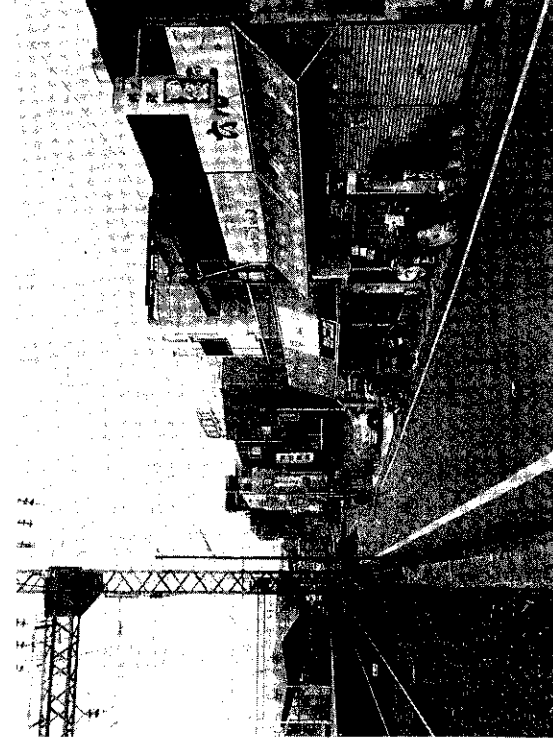
問 市は、この事業に一千万円の出資金を予算化しているが、事業者である民間会社との関係はどうなるのか。

答 一千万円の資本参加は、陝西省から展示の文物を借りるとき、奈良市の参加で、相手側に信用してもらえらるから、経営には参加しない。

問 広大な山が削られ、土地、森林、空気、水など自然の生態系が破壊されて、いろいろの影響がある。

大規模な開発なのに、環境アセスメントをやらないのか。

答 国際文化観光都市建設審議会から総合的な環境アセスメントを行うよう答申を得ているので、その意見を尊重して実施する。



調査が進められている近鉄富雄駅北地区

決算特別委員会の審査概要

昭和六十三年度一般会計及び十二の特
別会計決算を審査する決算特別委員会
は、延べ四日間開催し、特に粗大ごみ処
理施設建設に関しては参考人の出席を願
い慎重に審査いたしました。

結果につきましては、いずれも認定す
べきものとなりました。

委員会審査の主な内容は次のとおりで
す。

低い投資的経費

問 市税の予算
額四百五十億円に
対し、収入済額が
四百五十八億円と
予定どおり収入が
あったように見受
けられるが、収入
未済額が二十五億
四千万円、不納欠
損額が一億六百万
円ある。低く見積
つたか徴収努力が
足りなかったのだ
はないか。また、
市民一人当たりの
市民税や物件費は
類似都市よりも高
い反面、事業その
ものに当てる投資
的経費が低いのは、
社会資本の充実と
いう面で市民に遺
元されていないの
ではないか。

答 退職所得、譲渡所得等
の分離課税による税収や景気
変動によって左右される法人
市民税で不安定な要素がある
のである程度固い目に見積っ
ている。

類似都市との比較について
は結果的にそうなっているが

物件費については幼稚園、公
民館、隣保館等の施設が多い
からと考える。財政運営につ
いては今後十分気をつけてま
いりたい。

答(監査委員) 六十三年
度の決算に関しては、不用額
が多いので当初予算の見積り
並びに計画的執行におよ一層
努力されたいと強く要望して
いる。

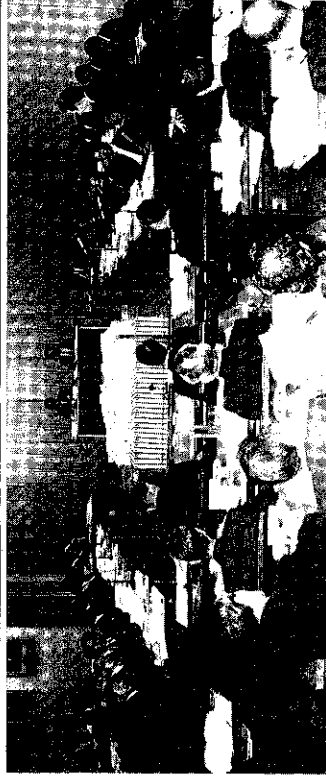
故意の滞納対策

問 市民税等故意の滞納
者対策について今日までの対
応と今後の解消方針は。

答 地方税法に定めるとこ
ろの滞納処分、国税徴収法に
基づく不動産の差し押さえ等の
措置を講じ、厳正に対処して
いる。自主納付意識の高揚を
図り、未収金の回収に鋭意努
力したい。

問 住宅使用料滞納者の今
後の対策は。

答 定期的な督促状、催告
状の発送、夜間の随戸徴収、
電話の納付指導等に従わない
納付者に対し、滞納金の支払
調停、専従職員の配置により
徴収率の向上に努めている。



望したい。現在二百円の学生
割引をしているが、料金体系
はいろいろな要素で決まっ
ているので、不法駐輪の他の原
因等をあわせて検討したい。

高齢者施策

問 高齢者の施策推進のた
めの庁内機構の設置とネット
ワークづくりの必要性は。

答 来年度、仮称庁内高齢
者対策推進会議をつくり、県

不法駐輪の問題

問 高の原駅前放置自転
車が多いが、地元自治会への
協力依頼、京都府側木津町な
どへのPR要請、公共駐輪場
における学生割引の実施はど
うなっているか。

答 駅前の駐輪場で収容可
能であり早朝より指導を行っ
ている。京都府側の町にも更
にPRしていただけるよう要

高齢化社会総合対策指針や市
としての取り組みを協議し、
新総合計画に盛り込みたい。

また、各種のサービスを総
合的に調整して推進するため
に調整チーム設置の検討をし
たい。

記念品贈呈の経過

問 粗大ごみ処理施設建設
専門委員に贈られた記念品贈
呈の経過と法規上の判断は。

答 当初、専門委員の労苦
に対し、感謝の意を表わすた
めに記念品を贈るべく置時計
を購入したが、各人の好みも
あることから商品券にかえ、
委員に贈った。この間、会計
規則や専決規程の手続きを繕
なかつたのは適切でなかった。

ハイペース運転

問 ハイペース運転の問題
点と専門委員会が指摘した課
題について説明されたい。

答(参考人) ハイペース
運転は定格を超えた過負荷運
転で、機械の損耗、故障、事
故なども生じる。行政的に考
えねばならない。また、運転
管理指針の作成等メーカーに
おいて保証期間中に開弁する
よう条件をつけて引き渡しが
行われた。

低周波と騒音問題

問 低周波など騒音問題が
解消していないが、

答 県・市合同で一回にお
たり騒音、低周波の測定をし
た。焼却炉内の誘引送風機に
原因があるのではと判断し、
一次対策を行った。今後、専

門家の意見を聞きながら因果
関係を明確にし対策を立てて
いきたい。

カラオケボックス

問 青少年に影響を及ぼす
カラオケボックス対策及び平
城ニュータウンと京都府の府
県境に設置されているカラオ
ケボックスの付近は第一種住
居専用地域にある。撤去でき
ないか。

答 京都府側が過半を占め
るということで府側、県とも
協議中である。今後も話し合
いを進めていきたい。

保留地の利用を 用地買収の代替地に

問 奈良北地区土地区画整
理事業での保留地の面積、価
格はどうか。また公共事業の
用地買収の際の代替地に当
てはどうか。

答 保留地の面積は約一万
二千九百平方メートルで、価
格は鑑定等を参考に評価委員
会で意見を聞き決定する。一
部については代替地にしたい。

粗大ごみ処理施設 指摘個所の改善は

問 粗大ごみ処理施設に関
し、性能検査を踏まえて専門
委員の指摘個所の対処方は。

答 専門委員より破砕不適
物除去装置の改善、風力選別
機の容量変更、プラスチック
減容化設備の改善等の指摘が
あつたがすべて改善し、無負
荷時の機能、負荷運転、性能
保証の三つの性能検査で確認
した。

▽大和都市計画事業(奈良国
際文化観光都市建設事業)奈
良北地区土地区画整理事業施
行に関する条例等の一部改正
について
奈良北地区、J R奈良駅周
辺、近鉄西大寺駅南の各土地

その他
12月議会で
決まったこと

区画整理事業に係る保留地の
処分方法に抽せんの方法を追
加
▽奈良市立高等学校及び幼稚
園における授業料等に関する
条例の一部改正について
高等学校及び幼稚園におけ
る授業料等の改定

▽財産の取得について
○東山緑地用地、二二、五
九一・九二平方以上の取得
○J R奈良駅周辺地区新都
市拠点整備事業に係る公共
施設用地 三二、八〇〇平
方以上の取得

▽工事請負契約の締結につい
て
○仮称東之阪児童館新築
○仮称西部生涯スポーツセ
ンター屋外運動場整備
○奈良市庁舎増築
○第五号市営住宅(大安寺)
建て替え

未来都市の技術を勉強

暮張メッセ視察 都市基盤整備 特別委員会

都市基盤整備特別委員会で
は、十一月十四日千葉市の暮
張メッセ(日本コンベンショ
ンセンター)で開催された「国
際アーバンインフラ・テック
'89(新しい都市社会の基盤
と技術展)」を、視察しました。
この展示会は、より豊かで
快適な未来、より高度な社会

を旨とし、産・官・学が一体
となって開催されたもので、
ウォーターフロント(水辺空
間開発)、モビリティフロン
ト(新しい都市交通の創造)、
パブリックフロント(地域開
発プロジェクト)、ジオフロ
ント(地下空間開発)、アメ
ニティフロント(快適都市生
活環境開発)、エレクトロフ
ロント(都市計画・情報シス
テム)の六つのゾーンで未来
のビジョンや技術が展望でき、
その成果と可能性を展示発表
されております。また実際に
都市づくりを展開している二
十一の自治体から、未来の都
市づくり構想が展示され、奈
良市からはシルクロード・タ
ウン21の計画と平城京の模型
が展示されました。

決算特別委員

- 委員長 西村 孝春
- 副委員長 堀田 征男
- 幹事 宏明 松田 未作
- 船越 義治 岡本 志郎
- 日和佐 権甫 米澤 保
- 田中 幸夫 森本 三郎
- 横井 健二 大谷 督
- 小嶋 高年 藤田 善次

編集後記

一面には一月八日に鴻ノ池
運動公園で行われた奈良市消
防出初め式の写真を掲載しま
した。

出初め式には市消防職員、
消防団員、婦人消防クラブ員
ら合計千二百三十九人が参加、
消防陣の意気の高さを示して
いました。

出初め式のメインイベン
トは一斉放水。鴻ノ池を取りま
いたハシゴ車などの消防ポン
プ自動車と消防団のポンプか
ら赤・青・黄などの色とりど
りの水が勢いよく放たれ、新
春の空を鮮やかに彩っていま
した。

議員研修会開く

去る一月二十二日、平成元
年度の議員研修会を開催しま
した。

今回は、講師に言語評論家
の神原未一氏を迎え、「これ
でよいのか?日本は」を題
した最近の国民意識、時事問
題についての講演と、寄附や
あいさつ状の禁止が強化さ
れ、二月一日から施行される
公職選挙法の一部改正につ
いて、改正点のポイントなどを
奈良県選挙管理委員会事務局
次長の弓場季彦氏から説明を
受けました。

時に議員に直接関係のある
公職選挙法の一部改正につ
いては、身近な問題であり、熱
心に聞き入っていました。